



2019年4月25日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ズ ー ム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菅 田 洋 司
(コード番号：3496 東証マザーズ)
問 合 せ 先 代 表 取 締 役 副 社 長 高 橋 崇 晃
(TEL. 03-5365-1235)

2019年9月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年11月9日に公表いたしました2019年9月期第2四半期累計期間（2018年10月1日～2019年3月31日）の業績予想と本日開示の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2019年9月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異（2018年10月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,270	101	101	71	48.94
今回発表実績（B）	1,224	38	38	19	13.53
増減額（B-A）	△45	△62	△62	△51	
増減率（％）	△3.6	△61.8	△61.7	△72.4	
（参考）前期第2四半期 実績 （2018年9月期第2四半 期）	827	62	62	40	33.57

2. 差異が生じた理由

第2四半期累計期間におきまして、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも前回発表予想を下回りました。当社月極駐車場ポータルサイト「カーパーキング」への月極駐車場の問い合わせ件数の増加に対応するため、先行的に新規営業人員の採用や社内教育体制の整備を始めとした営業体制の強化を大幅に進めるとともに、システム開発やメディア価値向上のためのエンジニア人員の採用といった投資を積極的に進めてまいりました。

結果として、第2四半期累計期間においては人材関連費用をはじめとした販管費が大きく増加

しておりますが、当該コスト増加分を上回る駐車場紹介手数料売上及び駐車場サブリース売上の水準までは達成できておりません。しかしながら、当該コストは将来の売上増加に貢献するものであり、売上高が当初予想を下回ったもののマスターリース台数（受託台数）、サブリース台数（稼働台数）は堅調に推移しており、月極駐車場の問合せ件数も引き続き前年同四半期累計期間に比べ増加しております。

なお、通期業績予想につきましては、下期において、増加したコストを回収する売上高について確保できる見込みであることから、現段階において通期の業績予想に変更はありません。

今後、修正が必要であると判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上